

駒形実君 2人の子供が進学しました。これから親の地獄が始まります。

佐藤弘志君 美裕樹プロ、里味プロ、御苦労様です。すばらしい卓話とカクテルを期待しています。

石川友意君 梨木美裕樹さん卓話たいへんありがとうございます。

笹原壮玄君 梨木さん卓話をよろしくお願い致します。貴女の出席で8Aの小林さんも上がっているようですね、

小林満君 リンジでスマイルBoxを頼まれましたので。

山崎勲君

卓話： 「麗しのカクテルで春ウララ」 (有) 美裕樹プロ 代表取締役 梨木美裕樹様



カクテルの雑学①

カクテルのTPO

食事の前に適したカクテルの事を仏語では「アペリティフ」英語では「プレディナー」と呼びます。食欲増進が目的とされ、中口、辛口、酸味、苦みばしったものが理想的です。代表的な物では「カンパリソーダ」「マティーニ」など。

食後に適したカクテルは仏語で「ディジェスティブ」英語では「アフターディナー」と呼びます。消化を助ける役割をもつと言われ甘口、フルーツ味、度数の高いものが向いています。

いつでもどんな時でもという時には「オールディドリンク」です。日本の文化では一番このスタイルでお酒を・・・・という方がほとんどでしょう。

寝酒としての「ナイトキャップ」に適しているお酒としてはブランディーなど身体を暖め安眠へと導く作用があるといわれています。

代表的なカクテルでは「ビトウィーン・ザ・シート」(シートにくるまって・・・・)という意味をもつものもあります。寝酒というより、ちょっとした女性への口説き文句になりそうなネーミングでもあります。

カクテルの雑学②

スマートな会話、ステキな身のこなし、アンニュイなファッションにカクテル・・・・。大人の男女に欠かせないのがバーという舞台と名脇役のカクテルです。

時にはカクテルで素敵な女性と麗しのひとときを。

「スマートなカクテルのオーダーの仕方」

カウンターに座り即座にオーダーできると結構、場慣れしている感じで格好いいものですが、オーダーに迷うようならビールを頼むのも一つの方法です。バーテンダーに相談するのもよい方法です。バーテンダーは酒知識はもちろん、お客様に迷いを与える事無くカクテルの世界へ導びくナビゲーターです。決して女性を隣に「早く酔わせられる強いカクテルを」なんて言ってはNGです。カクテルは

女性を程良く酔わせる媚薬です。

アルコールの強いもので酔わせて、いかようにも・・・なんて犯罪にちかく、しかも女性には下心が見え見え。具合が悪くなってしまっただけはムードも台無しです。その女性に見合った度数や酔い具合を合わせられるプロのバーテンダーに素直にまかせましょう。

「女性にはアルコールそのものよりも演出に酔いたがる。感性にみあったカクテルで心を酔わせましょう。」

カクテルの雑学③

映画や音楽、作家や有名人なども相関関係にあり、いろんなエピソードがあったりします。

映画といえば007シリーズの「ゴールド・フィンガー」の中で酒も女にも強いジェームズ・ボンドが「マティーニをくれ。それもステアでなくシェークで」というセリフがあります。名作の映画とカクテルは隣り合わせだったりするようです。

作家、アーネスト・ヘミングウェイはお酒を日常にうまく取り入れ楽しんでそれによってさうに創作活動に没頭していった人でもあると思われます。「ダイキリ」を愛飲していたというエピソードは有名な話です。

「カクテルデモンストレーション」

今宵は5種類のカクテルを皆様に用意させていただきました。

「ドライマティーニ」「ニコラシカ」「バイオレットフィズ」「チャイナブルー」「カンパリソーダ」です。ドライマティーニ、ニコラシカは石原裕次郎も愛飲していたとか・・・。そしてアダルトな女性におすすめのカクテルが「バイオレットフィズ」です。

カラフルなカクテルには人の精神に作用を及ぼすヒーリング効果があります。

「バイオレットフィズ」の紫・・・人は心身の機能が低下すると紫を好む。

「チャイナブルー」（若い女性におすすめ）の青・・・興奮を鎮めたい時、不眠症の改善。

「カンパリソーダ」の赤・・・やる気の出る赤い色は心を奮い立たせたい時、ここ一番!!という時。赤は炎や血液に代表されるようにエネルギーで活動的な色なのです。

最後に・・・「Bartenderとは」Bar（バー）酒場のこと。人々の心の止まり木、魂の置き場といえる場所。その語源にはかつて酒場には酒樽と客との仕切の棒、酒場の外に馬をつなぐための横木、つまりバーがあったからというもの。Tender（テンダー）世話（看護）人、見張り人、tenderness（優しさ）を持って接する人という意味があります。

バーテンダーとはTenderが一番大切と私は考えています。

お客様への心があってこそ技術は後からついてくるものと思います。

Tender、tenderly、tendernessの精神とホスピタリティーの心でお客様に接していけるバーテンダーでありたい・・・そう心して努めていきたいと思っています。

本日は皆様と共にできた時間を光栄に思います。ありがとうございました。